

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

政策名	1 グローバルロジスティクスの港		24年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	港営部 港営課長
基本施策名	01 国際・国内海上輸送機能の強化		事務事業	成果	コスト	連絡先 連携課	052-654-7871
個別施策名	05 港湾のコスト・サービス水準を向上する		継続	維持	維持		
事務事業名	01 港湾施設等使用料の低減化		継続	維持	維持	事業 期間	平成11年度～継続
目的	名古屋港を利用する船社等が低廉な使用料で利用できるようにします。					根拠 法令等	入港料及び港湾施設使用 料の減免に関する要綱
概要	日曜荷役船や大型船等に対して、入港料及び港湾施設使用料の減免を行います。					実施 義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
平成25年度の 実施予定	要綱に定めている入港料及び港湾施設使用料の減免を実施します。					関連 シート	

2 DO(実施)

平成25年度に 実施した 内容・結果	要綱に定めている入港料及び港湾施設使用料の減免を行いました。							
コスト(年度)	単位	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績)	25(実績見込み)	合計	備考(款項目節等)
事業費 計	千円	0	0	0	0	0	0	(款項目節)
一般会計	千円	0	0	0	0	0	0	(算出計算式)
事業会計	千円							(その他)
その他	千円							
人員費 計	千円	2,575	2,544	2,586	2,615	2,628	12,948	
正規職員	人	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30		
嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
合計	千円	2,575	2,544	2,586	2,615	2,628	12,948	

3 CHECK(検証)

活動・成果 指標	年度	21	22	23	24	25	中間目標	25	備考(指標の算定方法など)
インセンティブの適 用対象隻(件)数	目標	2,776	2,776	2,776	2,776	2,776		2,776	平成24年度に変更した集計方法 により目標数値及び実績を修正 しています。
	実績	2,552	2,764	3,249	2,935	3,008			
	達成率(単年度%)	91.9	99.6	117.0	105.7	108.4			
インセンティブによる 減免額(千円)	目標	90,972	156,414	216,281	224,612	224,612		224,612	
	実績	179,687	216,281	224,612	190,592	190,483			
	達成率(単年度%)	197.5	138.3	103.9	84.9	84.8			
平成25年度までを総括した 必要性・有効性・効率性の確認		判断理由 (課題の抽出)						その他特記事項	
必 要 性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
有 効 性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
	目標を達成したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
効 率 性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
	受益者に適正に負担させているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による 今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続	➡	➡	引き続き、寄港船舶の誘致や港湾施設の効率的な使用を促進する必要があるため。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				
船舶の誘致や港湾施設の効率的な使用を促進するため、引き続き入港料及び港湾施設使用料の減免を実施します。				